

## 立教大学日本語研究会会則

第1条 本会は、立教大学日本語研究会と称する。

第2条 本会は、日本語学、日本語教育の研究を推進するとともに、互いの親睦をはかることを目的とする。

第3条 前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- イ 研究会の開催
- ロ 機関誌の発行
- ハ その他

第4条 本会は、日本語に関心を持つ人々の自由な参加で構成される。

第5条 本会の事務局は次のところに置く。

東京都豊島区西池袋3-34-1  
立教大学文学部文学科平井研究室気付  
〒171-8501

第6条 入会費、会費はない。必要な経費は参加者が平等に負担する。

## 投稿規定

- 1 本研究会に賛同する方であればどなたでも投稿できます。
- 2 投稿内容は、日本語学・日本語教育学およびそれに関連する諸領域の研究に関するものであれば、論文・研究ノート・資料紹介など、自由に行うことができます。発行以前に掲載採用通知等必要な方は事務局までご相談ください。
- 3 投稿内容は未公開のものに限ります。
- 4 原稿枚数に規定はありませんが、状況に応じて分割掲載等をお願いする場合があります。
- 5 執筆者による校正は基本的に行いません。投稿者は、既定の様式に整えた完成原稿および氏名のフリガナ・所属を事務局まで提出してください。
- 6 原稿の様式は、B5 横書き（余白は上左右 25mm、下 30mm）、題目 16 ポイント、氏名 14 ポイント、本文 10.5 ポイント、注等 9 ポイント、本文 1 段 40 字×38 行、文末脚注を原則とします。書体は本文を MS 明朝、小見出しを MS ゴシックとし、タイトル及び著者名を MS 明朝太字とします。脚注機能は利用せずに、半角数字 (1) (2)……を上付きで本文に挿入し、注は文末に記してください。他の体裁は現行のものに倣ってください。冒頭に要旨は付けませんが、希望によって文末に付します。ウェブ公開版はカラーが可能ですが、印刷物はモノクロとなるので、各自で判読性等をご確認ください。
- 7 内容や様式に関して、事務局からの問い合わせや、その結果として手直しをお願いする場合があります。
- 8 投稿された原稿の著作権はその著者に帰属しますが、掲載されたものは全て電子化・公開されるため、そのことを承諾しているものとします。
- 9 資料紹介その他において、ウェブ公開を含めた著作権の処理等は執筆者の責任で行ってください。
- 10 冊子の印刷は、国立国会図書館をはじめとした研究機関への最低限の送付分に留めます。執筆者に対して掲載誌や抜き刷りの進呈はありません。必要に応じてウェブからダウンロードしてください。
- 11 前項について、特に冊子体を必要とする場合には、別途実費で対応しますので事務局までご相談ください。
- 12 原稿は基本的にデータで投稿し、事務局宛に電子メールで送付することとします。件名に「立教大学日本語研究への投稿」と明示してください。メールアドレスは次の通りです：amon@rikkyo.ac.jp